

# フォシーガ錠

を服用される方・ご家族の方へ



- フォシーガ錠を服用する前に必ずお読みください。
- ご不明な点は処方医にご相談ください。

このお薬は

糖尿病  心不全  腎臓病

の治療のために処方されています。

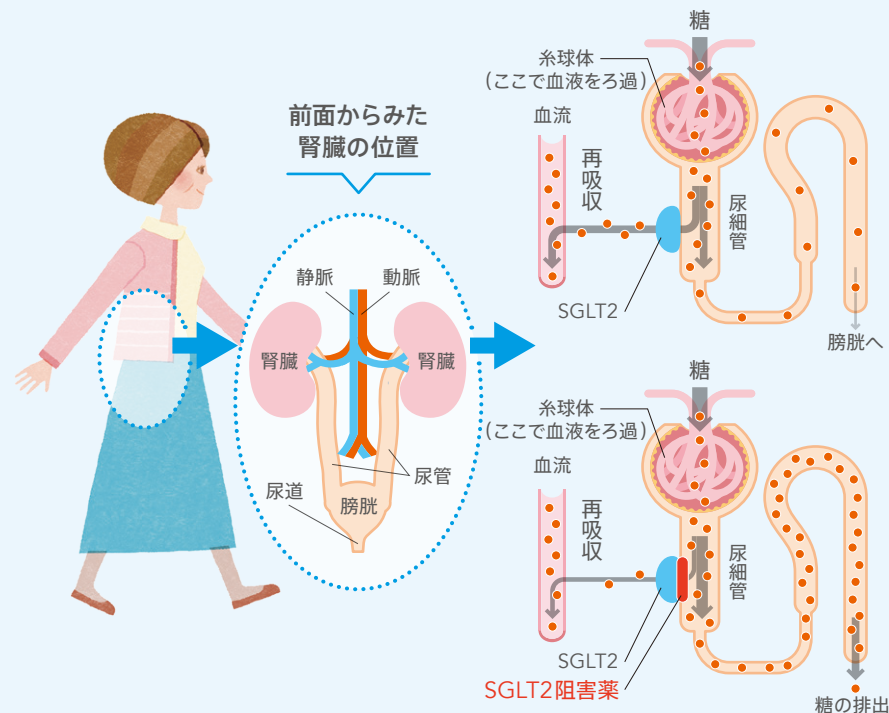
病院・医院・薬局名

## 目次

フォシーガ錠について .....	2
服用方法は? .....	3
水分補給について .....	5
脱水による症状 .....	5
水分補給時の注意点 .....	6
特に注意が必要な方 .....	7
特に注意が必要なとき .....	7
服用中に気をつけるべきことは?	
尿路の感染症・性器の感染症 .....	9
低血糖症状 .....	11
ケトアシドーシス .....	13
その他 .....	15

## フォシーガ錠について

フォシーガ錠(SGLT2阻害剤)は、腎臓にはたらき、余分な糖を尿と一緒に排泄することで血糖値を改善します。また、水分量の調節やその他さまざまな作用によって、心不全や腎臓病を改善するお薬です。



## 服用方法は？

1日1回、毎日決めた時間に飲みましょう。

- このお薬は、食事に関係なくいつでも飲むことができます。
- 医師の指示がある場合は、それに従ってください。



### 【1型糖尿病の方へ】

- このお薬を服用中は、定期的に血糖値を測定し、インスリンの投与量を調整する必要があります。
- このお薬は、**インスリンの代替薬ではありません。**インスリン注射に追加して服用する薬ですので、**インスリンは中止せず、必ず継続してください。**

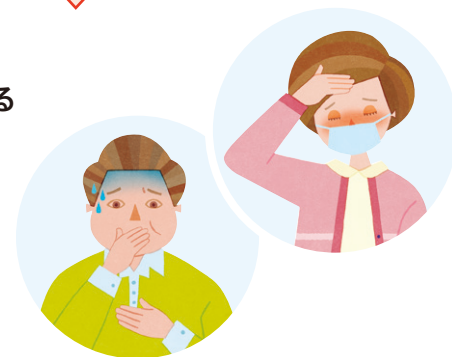
飲み忘れた場合、2回分(2日分)を一度に飲まないでください。

- 飲み忘れに気づき、次の服用時間まで半日以上ある場合は、できるだけ早く1回分を飲んでください。
- 次の服用時間まで半日未満の場合は、1回とばして、次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。

誤って多く飲んだ場合は、  
医師または薬剤師にご相談ください。

次の状態の場合には、  
次の服用の前に、ただちに主治医に連絡し、  
指示に従ってください。

- 熱がある
- 下痢・おう吐などがある
- 食欲がない、  
食事が十分とれない



# 水分補給について

このお薬は、**血糖値が高いほど尿に糖が多く出て尿量が増えるため、特に糖尿病の方には脱水症状があらわれることがあります。**症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

## 脱水による症状



のどが渇く



めまいがする



疲れやすい



食欲がない など

## 水分補給時の注意点

### 【糖尿病の方】

- 脱水予防のため、のどの渇きを感じなくても、このお薬を服用中はこまめに水分補給してください。
- ご自身の判断で水分補給を控えないでください。
- アルコール摂取は水分補給にはなりません。
- 糖分を含む清涼飲料水での水分補給は、血糖マネジメントの悪化につながりますので避けてください。

### 【心不全の方】

- 水分をとりすぎると心不全が悪化することがありますので、医師の指示に従ってください。

### 【腎臓病の方】

- 水分バランスを保つ機能が低下していることがありますので、医師の指示に従ってください。

合併している方は、医師の指示に従ってください。

## 特に注意が必要な方

- 血糖マネジメントが極めて不良な方
- 高齢の方
- 認知症などで、飲水・食事などの介助が必要な方
- 腎機能が低下している方
- 利尿剤を服用している方
- 暑い中で作業される方  
(農作業、スポーツ[指導を含む]など)
- 飲酒される方  
(飲酒は医師の指示に従ってください)



## 特に注意が必要なとき

- 熱がある、下痢・おう吐などがある、食事がとれない場合
- 気温の高い時期

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

糖尿病

心不全

腎臓病

## 服用中に気をつけるべきことは？

### 尿路の感染症（尿道炎、膀胱炎） 性器の感染症（膣カンジダ症など）

- 排尿時の痛み・灼熱感
- トイレに近い など
- 陰部のかゆみ・痛み

女性の場合  
おりものにおいが強くなる、  
色が変わる など



このお薬の服用中に、次のような症状が  
あらわれた場合は、医師にご相談ください。

尿路・性器感染症の治療が遅れると、腎盂腎炎<sup>じんうじんえん</sup>／会陰部  
の壊死性筋膜炎<sup>えしせいきんまくえん</sup>（フルニエ壊疽<sup>えそ</sup>）、敗血症<sup>はいけつしやう</sup>などの重篤な  
感染症に至ることがあります。

下記の症状を伴う場合は、ただちに医療機関を受診して  
ください。

- 寒気、発熱
- 脇腹・背中の痛み
- 関節・筋肉の痛み など
- 陰部の圧痛・赤み・  
腫れなどがあり高熱  
を伴う場合

日頃から次のことに気をつけてください。

- トイレを我慢しないようにしましょう。
- 排尿・排便の後は清潔を保つようにしましょう。

次のことにご注意ください。

- このお薬を服用していると尿糖検査は陽性になります。医療機関で尿検査等を受ける際は、フォーシーガ錠を服用していることを医師にお伝えください。

## 服用中に気をつけるべきことは？

### 低血糖症状



- 手足のふるえ、冷や汗、顔が蒼白い、動悸
- 疲れやすい、不安感など

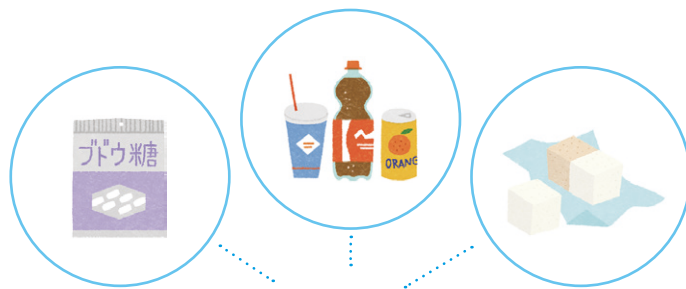
低血糖症状は個人差があります。

### 低血糖症状があらわれた場合は？

- 糖質を含む食品や砂糖をすぐにとりましょう。  
例) ブドウ糖や砂糖を含む飲料水など
- $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害剤を併用している場合は、砂糖ではなく、ブドウ糖をとってください。それでも回復がみられない場合は、**早急に**医師にご相談ください。
- **1型糖尿病の方は、インスリンの投与量を調整してください。インスリンは絶対に中断しないでください。**

このお薬の服用中に、次のような症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

低血糖症状があらわれたことを診察時、医師に必ず報告してください。また、自分で対応ができない場合に備え、低血糖についての注意は、ご家族やまわりの方にもお知らせください。



## 服用中に気をつけるべきことは？

### ケトアシドーシス\*

- 吐き気、おう吐、食欲がない
- 腹痛
- 激しいのどの渇き
- からだがだるい
- 息切れ
- 意識の低下



\* 脂肪酸がエネルギー源として使われるときに、分解物であるケトン体という物質が血液中に溜まると、血液が酸性に傾きます。その状態を「ケトアシドーシス」といいます。

ケトアシドーシスは通常、高血糖がみられますが、このお薬を服用中は、高血糖がみられなくても、これらの症状があらわれることがあります。上記の症状があらわれた場合は、早急に医療機関を受診し、ケトン体を測定してもらってください。

このお薬の服用中に、次のような症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

1型糖尿病の方は、体内でインスリンを産生できないため、インスリンの投与を忘れてたり、量が少なかったりする場合にケトアシドーシスがおこることがあり、特に注意が必要です。別途お渡ししている「ケトアシドーシスのリスクを最小限におさえるために」をよく読んでください。また「携帯カード」を必ず持ち歩いてください。

### 特に注意が必要なとき

- インスリン製剤を打ち忘れたとき、減量・中止したとき  
1型糖尿病の方は、インスリンは絶対に中断しないでください。
- 過度な糖質摂取制限(低炭水化物ダイエットなど)を行っているとき  
ダイエットなどを行う場合は医師の指示に従い、自己判断で過度な糖質摂取制限を行わないでください。
- 飲酒したとき
- 過度な運動を行ったとき
- 熱がある、下痢・おう吐などがある、食事がとれない場合





# 服用中に気をつけるべきことは？

糖尿病の方は、  
膀胱癌の合併・既往、血尿などにも  
ご注意ください。

一般的に糖尿病の方では**発癌のリスクが高まる**と言われています。このお薬と発癌との因果関係は確立されていませんが、膀胱癌の治療中または既往のある方、フォーガ錠の服用中に血尿を認めた方は、診察時、医師に必ず報告してください。

次のことにご注意ください。

- 腎機能が大きく低下している場合、お薬の効果がみられないことがあります。定期的に腎臓の検査を受けてください。



MEMO

date . .

Handwriting practice area with horizontal dashed lines.

MEMO

date . .

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

MEMO

date . .

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---